

No.57 近代革命の時代 2	年 組
	氏名

/8 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 17 世紀後半からのフランスでは、官僚制と常備軍をもとに (①) が絶対的な権力をにぎっていた。このような政治の仕組みを (②) という。

2 (②) が行われていたフランスでは、身分による貧富の差は大きく、税の負担は人口の約 90% をしめる第三身分の (③) が主になっていた。

3 1789 年、右の図のように民衆がパリの (④) 牢獄を襲撃して始まった革命を (⑤) という。



4 三部会の平民議員たちは、身分の特権を廃止し、人間の自由と平等、国民主権、私有財産の不可侵などを唱える右の文書を発表した。これを (⑥) という。

第 1 条 人は生まれながらに、自由で平等な権利を持つ。社会的な区別は、ただ公共の利益に関係のある場合にしか設けられてはならない。

第 3 条 主権の源は、もともと国民の中にある。どのような団体や個人であっても、国民から出たものでない権力を使うことはできない。

(部分要約)

5 フランス革命後の不安定な政治の中で皇帝の位に就いた人物は (⑦) である。

6 (⑦) は、ヨーロッパの大部分を支配するとともに、法の下での平等、経済活動の自由、家族の尊重を定める民法を制定した。この民法は (⑧) と呼ばれた。

【解答】

- ① 国王
- ② 絶対王政
- ③ 平民
- ④ バスチーユ
- ⑤ フランス革命
- ⑥ 人権宣言
- ⑦ ナポレオン (・ボナパルト)
- ⑧ ナポレオン法典

フランスでは、革命前と革命後で、社会がどのように変化したのかをおさえよう。

